

令和元年 5 月 15 日

各関係機関長 殿

九州大学大学院人文科学研究院長
佐伯 弘次（公印省略）

助教（特定プロジェクト教員）の公募について（依頼）

このたび、九州大学大学院人文科学研究院では、下記の要領により助教（特定プロジェクト教員）を公募いたします。

つきましては、関係各位への周知並びに適任者の推薦について、よろしくお取り計らいくださるよう、お願い申し上げます。

記

- | | |
|----------|---|
| 1 募集人員 | 助教（特定プロジェクト教員） 1名 |
| 2 募集分野 | 日本近現代史 |
| 3 採用予定日 | 令和元年 10 月 1 日 |
| 4 応募資格 | (1) 日本近現代史の研究を行っている者
(2) 上記と関わる分野で博士の学位を有する者（着任までに取得見込みの者を含む）
(3) 英語と日本語が堪能で、いずれの言語でも授業ができる者 |
| 5 職務内容 | (1) 「人文学国際教育研究拠点」の整備事業に関わり、その運営を行う
(2) 人文科学研究院における上記分野に関する教育・研究
(3) その他、人文科学研究院の運営に関する業務 |
| 6 任期 | 単年度更新で、最長令和 3 年度末（令和 4 年 3 月）まで更新可 |
| 7 給与 | 国立大学法人九州大学特定プロジェクト教員等給与規程による |
| 8 提出書類 | (1) 履歴書（写真添付）[別紙様式 1] 1 部
(2) 業績一覧 [別紙様式 2] 1 部
(3) 主要業績 3 点
(4) これまでの研究・教育の概要（日本語で 1200 字程度、様式随意、教育・研究活動に使用可能な言語についても言及すること）1 部
(5) 着任後の活動に関する具体的な計画（日本語で 1200 字程度、様式随意）1 部
(6) 応募者についての意見をうかがうことができる方 1 名の氏名、所属、メールアドレス |
| 9 応募締切 | 令和元年 7 月 16 日（火）日本時間 18 時必着 |
| 10 書類提出先 | 上記書類を 10MB 以下の PDF ファイルもしくは ZIP ファイルとして作成し、電子メールに添付して kokusai19@lit.kyushu-u.ac.jp に送付すること。その際、メールの件名には「九州大学大学院人文科学研究院助教公募書類」と記載のこと。 |
| 11 照会先 | E-mail : kokusai19@lit.kyushu-u.ac.jp |
| 12 その他 | (1) 書類選考による一次選考後、必要に応じて、Skype 面接による二次選考を行うことがあります。
(2) 提出書類に含まれる個人情報を選考の目的のみに使用します。
(3) 九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成 11 年法律第 78 号）の精神に則り、教員の選考を行います。
(4) 九州大学では、「障害者基本法（昭和 45 年法律第 84 号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和 35 年法律第 123 号）」、および「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）」の趣旨に則り、教員の選考を行います。 |

履 歴 書

2000年0月0日現在

ふりがな 0000 0000
氏 名 〇〇 〇〇
生年月日 1900年0月0日
現住所 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
電 話 〇〇〇〇〇
メールアドレス 0000@00000000
現職名 〇〇〇〇〇

写 真
(4×3cm)

学 歴

〇〇〇〇年〇月 〇〇高等学校卒業
〇〇〇〇年〇月 〇〇大学〇〇学部〇〇学科卒業
〇〇〇〇年〇月 〇〇大学大学院〇〇研究科修士課程入学 (〇〇学専攻)
〇〇〇〇年〇月 同上修了
〇〇〇〇年〇月 〇〇大学大学院〇〇研究科博士課程進学 (〇〇学専攻)
〇〇〇〇年〇月 同上修了 (または中途退学、単位取得退学)

学 位

〇〇〇〇年〇月 修士 (〇〇) または〇〇修士
〇〇〇〇年〇月 博士 (〇〇、〇〇大学) または〇〇博士 (〇〇大学)

職 歴

〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月 日本学術振興会特別研究員DC
〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月 〇〇大学〇〇学部特別研究員
〇〇〇〇年〇月～現在 〇〇大学〇〇学部非常勤講師

所属学会

〇〇学会 (〇〇〇〇年〇月～)
〇〇学会 (〇〇〇〇年〇月～)

学会及び社会における活動

〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月 『〇〇〇〇』編集委員

賞 罰

〇〇〇〇年〇月 〇〇賞受賞

業 績 一 覧

I 著 書

- 1 単著『書名』
(○○○頁、出版社名、刊行年月)
- 2 共著『書名』
(○○～○○頁、共著者または編集者名、出版社名、刊行年月)
- 3 単著『書名』〔博士学位論文〕
(○○○頁、出版社名、刊行年月)

II 論 文

- 1 単著「論文名」
(『掲載誌名』○巻○号、○○～○○頁、発行機関名、刊行年月)
- 2 単著「論文名」
(『掲載書名』○○～○○頁、編集者名、出版社名、刊行年月)
- 3 単著「論文名」〔博士学位論文〕
(学位授与大学名、○○頁、学位授与年月日)
- 4 共著「論文名」
(『掲載誌名』○巻○号、○○～○○頁、共著者名、発行機関名、刊行年月)

III その他

- 1 単著「題名」
(『掲載書名』、○○～○○頁、出版社名、刊行年月)
- 2 単著「題名」
(『掲載誌名』○巻○号、○○～○○頁、発行機関名、刊行年月)
- 3 単独訳「題名」
(原著者名、原著書名、『掲載書名』、○○～○○頁、出版社名、刊行年月)
- 4 共同訳「題名」
(原著者名、原著書名、共同訳者名、掲載書名、○○～○○頁、出版社名、刊行年月)

IV 学会発表

- 1 単独発表「発表題目」(招待講演)
(大会名称、主催学会名、開催地名、開催年月日)
- 2 共同発表「発表題目」
(共同発表者名、大会名称、主催学会名、開催地名、開催年月日)

V 科学研究費補助金等の取得状況

- 1 研究種目「研究課題名」
(研究代表者・分担者、研究期間、配分額)

【記入要領】

1 学歴

- ① 高等学校卒業以降の学歴をすべて記入する。
- ② 研究生は「学歴」に記入する。
- ③ 年号は西暦で記入する（以下、「業績一覧」も含めて同様）。

2 学位

修士論文・博士学位論文名は「業績一覧」に記入する。

3 職歴

- ① 職歴はすべてを記入し、職名についても記入する。
- ② 日本学術振興会の特別研究員は「職歴」に記入する。
- ③ 大学等に専任として就任後の非常勤講師等は記入しない。

4 所属学会

所属学会は国内、国外を問わず、現在所属しているものをすべて記入する。

5 業績一覧

- ① 研究業績と見なされるものに限り記入する。
- ② 「著書」、「論文」、「その他」、「学会発表」に分けて、それぞれ発表年月順に記入する。「著書」は単行本として刊行されたもので、「論文」は逐次刊行物に掲載されたものである。「その他」は、翻訳、論説、解説、解題、書評、調査報告などの研究業績である。なお、査読の有無、招待講演、主要論文に対する被引用数などの付加情報があれば記載すること。
- ③ 印刷中もしくは掲載受理証明書を得たものは、その旨を明記のうえ一覧に掲げる。
- ④ すべて「単著」か「共著」か、あるいは「単独発表」か「共同発表」かの区別を冒頭に記入する。
- ⑤ 「博士学位論文」は、著書として刊行された場合は「著書」に、未刊行の場合は「論文」に、「博士学位論文」と附記して記入する。